

□ 要請番号 (JL50618B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エチオピア	G158 理科教育		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ティグライ州教育局

2) 配属機関名 (日本語)

メケレ市ハデネット地区教育事務所

3) 任地 (ティグライ州メケレ市) JICA事務所の所在地 (アジスアベバ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ティグライ州の州都メケレ市の教育サービス全般を行う事務所に属する地区教育事務所の一つ。メケレ市にはサブシティーと呼ばれる行政区が7つあり、それぞれのサブシティーに地区教育事務所がある。配属先となるハデネット教育事務所はこの7つのサブシティーのうちの一つである。年間予算 約400万円。上庁であるメケレ市教育事務所にも理科教育ボランティアの要請がでている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

これまで理科教育改善プログラム(SMASEE)のパイロット地区としてアジスアベバ、アムハラ州およびオロミア州で展開してきた理科教育グループ型派遣において特にアジスアベバの市教育事務所で展開してきた教育事務所と学校現場の連携で現地教員の能力向上の効果が徐々に始めていることから、これまで個別に学校から理科教育隊員の要請があったもののパイロット地区でないために理科教育ボランティアを派遣していなかったティグライ州へ理科教育ボランティアを展開することとした。州の教育局理科教科改善課にシニアボランティアを派遣(2018年6月終了)し、州教育局、市教育事務所、各学校と連携を取ることで現地教員の理科実験能力改善の相乗効果を期待している。本要請では、地区教育事務所にボランティアを配属し各学校の現地教員・生徒に対して様々な改善提案等を行うことが期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地区教育事務所内の5校程度で以下の活動を中心に行う

- 1.各学校の理科教員が行う理科実験の準備補助、支援、助言
- 2.理科教員への実験および実験授業についてのセミナー、ワークショップを開催
- 3.現地で入手できる材料で製作する実験器具の率先垂範指導
- 4.理科実験授業において教員と協働し、説明や実験目的などで教師が不足している部分の助言を生徒に行う
- 5.州内の他理科教育ボランティアや現地関係者と協力した学校巡回指導

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先教育事務所:机、椅子

巡回先各学校:実験室、最低限の実験器具、試薬(ビーカー、試験管、ガスバーナー:ただし絶対数が不足している)

4) 配属先同僚及び活動対象者

市教育事務所:理科担当職員(大卒以上)
地区教育事務所:理科担当職員(大卒)
対象者:学校の理科教育担当教員(短大卒以上)、児童/生徒(*概ね10-15歳)

*家庭の事情などで入学が遅れたり途中復帰したりと学年と実年齢は整合しない者も多い

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（大卒）備考：配属先学歴レベルとの調和
[性別]：（ ）備考：	[経験]：（実務経験）2年以上備考：実践的な指導が伴う

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候）	気温：（15-30℃位）	[電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可）	電話可	[水道]：（不安定）

【特記事項】